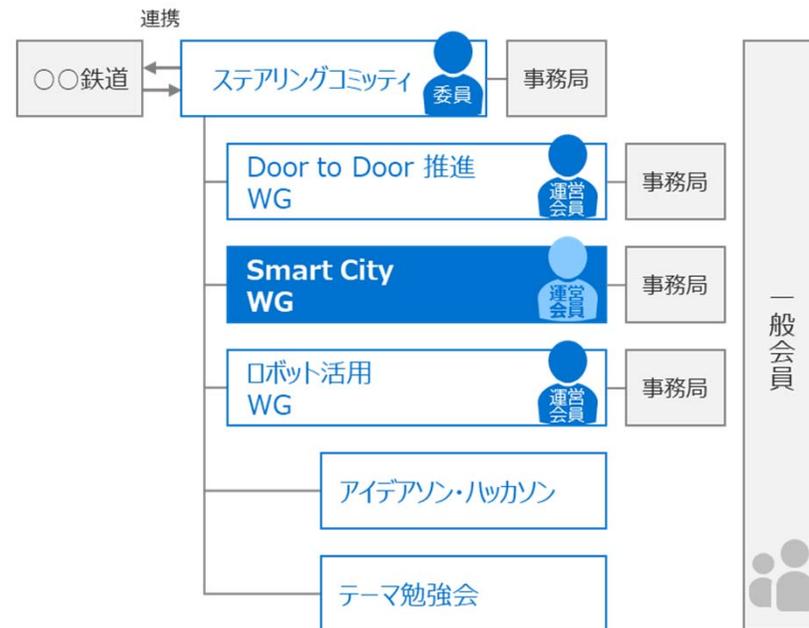


# 事例紹介 B社 モビリティ変革コンソーシアム Smart City ワーキンググループ運営

## 事業概要

顧客名	B社
調査内容	<ul style="list-style-type: none"><li>IoTやビッグデータ、AIを中心とした様々な先進技術を活用して、解決が難しい社会課題や、次代の公共交通について、各種の国内外企業、大学・研究機関のつながりを通じて、社会やモビリティの変革を実現することを目標としてコンソーシアムを発足</li></ul>
日本総研の役割	<ul style="list-style-type: none"><li>「駅を核とした次世代の街づくり」に関するモデル構築を図るため、駅を核とした街づくりを推進するために組成されたワーキンググループ（WG）の運営</li><li>コンセプト・戦略を策定するとともに、社会課題ごとにサブWGを組成、運営支援を行い、実証実験、社会実装の支援も担当している。</li></ul>

## プロジェクト体制



## 日本総研の支援内容・特徴

コンセプト・戦略策定

プロジェクト設計・運営

実証実験の実施

社会実装の実施

大規模、複雑なコンソーシアムを円滑に運営

机上の議論ではなく、実証実験を実施し、社会実装にもつなげる

- 技術革新、競争環境、2030年頃の勢力図等を見据えて、目指すべきSmart Cityのコンセプトとそこに至るための戦略を策定
- 国内外の最新のビジネスモデル、技術などを調査し、実証実験案の作成、社会実装の手法に反映
- 各サブWGごとにそれぞれのテーマに精通したコンサルタントを専任で配置し、円滑かつ効果的なサブWG運営を実現